



ウトナイ中だより

令和7年 5月30日(金)発行
令和7年度 第2号

校訓
文武両道

学校教育目標
創造 自律 挑戦

5月を振り返る ～ようやく活動しやすい時期になりました～

苫小牧市立ウトナイ中学校長 山岸 弘 昇

5月が終わろうとしておりますが、保護者、地域の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。気温がようやく上がり始め、ガーデニングやアウトドアで余暇を過ごしたり、お子さんの部活動の大会の応援に駆けつけたりと、大人の活動量も増えたのではないのでしょうか。私も先月末から今月にかけてはあちらこちらへと動き回っておりました。そうした中で気になったこと、感じたことがありましたので今月はそのことを掲載いたします。ご一読いただき、ご家族でも話題にしていいただければ幸いです。

大人にも求められる責任ある行動(自律) ～子どもは大人の背中を見て育つ～

過日行われたバスケットボール大会で閉会式後に話題になったことです。私は大会運営の最高責任者として競技に関わっていることから、お手伝いいただいている先生方から様々な報告を受けます。中でもここ最近、大人のマナーを問題視する声が頻繁にあがっているとのこと。具体的には、子どもへのもの(暴言、ネガティブな声かけ、ヤジ)、指導者へのもの(選手起用、戦術、チーム運営や指導に関するクレーム、挨拶をしない)、審判に対するもの(判定に対する不満など)、秩序を乱す行為(敷地内での喫煙、飲食が禁止されている場での飲食、立入禁止区域への侵入、器物の乱暴な取扱い)など様々です。**大半の応援者は温かく、熱く、マナー良く応援してくださっている**のですが、一部の不適切な行為によって運営に支障が出ることは許容できません。そもそも、部活動や大会運営は教員の本務(義務)ではなく、あくまでも善意に基づいて、しかも貴重な時間を割いて取り組んでいただいています。前述のような不適切な行為はそうした善意を踏みにじることであることから、厳に慎まなければなりません。

子どもは大人の背中を見ています。もっと踏み込んで言えば、**家庭での躾や大人の言動(関わり方)が発達途上の子どもの言動に影響を及ぼします。大人の善良な振る舞いが子どもに作用し、心・技・体・ウェルビーイングの向上につながります。**他の競技においても、今後会場として公共施設や学校を利用することがあると思われませんが、大人が率先して子どもの手本となり、**責任ある行動(自律)**を心がけなければなりません。ウトナイ中の関係者には不適切な行為に及ぶ人物が一人もおらず、私の考えに共感していただけると信じて、あえて強い表現をさせていただいたことをご理解ください。このことは本校職員でも共有しております。

防災を考える ～東北地方の震災遺構を巡って(大人の修学旅行)～

大型連休中、私は私事旅行で東北地方に出かけました。過去に修学旅行で引率したところを改めてじっくり見たいと思い、東北地方の太平洋側を自家用車で縦断しました。苫小牧港からフェリーで八戸に上陸、防潮堤が張り巡らされた三陸海岸を横目に南下し、陸前高田市、花巻市にある東日本大震災による津波で被災した学校(閉校)に赴きました。最初に立ち寄った気仙中は海に近い場所にあったことから、地震発生後、早い段階で津波が発生し、わずか数分で校舎3階近くまで到達したとのことでした。当時、卒業式の練習をしていた生徒たちは高台に避難し全員無事とのことでした。一方、次に立ち寄った大川小は



↑ 陸前高田市立気仙中(閉校)



↑ 花巻市立大川小(閉校)

は

全校児童の 2/3、教職員の大半が 2 次避難の最中に津波の犠牲になったとのことでした。震災遺構を目の当たりにし、同じ学校現場で働く者として生徒や職員の命を守る責任の重さを感じながら、自校の災害発生時の対応や防災教育など、危機管理の在り方を考える機会となりました。また、連休明けに実施した修学旅行（東京都）では「そなエリア東京（防災体験学習施設）」を見学し、生徒たちは被災後 72 時間（国や自治体などの支援体制が十分に整うとされる時間）を自力でいかに生き残るか（**自助**）を体験的に学んできました。本校では 6 月に火災を、9 月に地震および津波を想定した避難訓練を予定しておりますが、訓練が形骸化することなく、当事者意識をもって臨むよう指導して参ります。ちなみに、花巻市に立ち寄った後、仙台市、中尊寺、盛岡市を經由して八戸から帰苦しました。

～ 体 育 祭 開 催 ～

5 月 2 2 日に今年度苦小牧市内で最初となる体育祭が開催されました。天気にも恵まれ、生徒たちが躍動する姿が見られました。応援に来られた保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。



ウトナイ中としての不審者対策

最近、学校への不審者等の侵入による被害が各地で大きな問題となっております。本校でも玄関の施錠などの対策はとっておりますが、校内の更なる安全のために一つ取組を追加いたします。

それは、来校者の身元の確認のために、校内ですれ違う教職員が、お名前やご用件を聞くことがあります。場合によっては、何度も聞かれることがあるかも知れませんが、予めご了承ください。

6 月の主な行事予定

- 2 日（月）3 年教育相談④
- 3 日（火）3 年教育相談⑤
- 4 日（水）3 年教育相談⑥
避難訓練
- 5 日（木）中体連壮行会
- 10 日（火）歯科検診
- 12 日（木）集金日
- 17 日（火）職員会議
- 18 日（水）スクールカウンセラー（午前）
- 19 日（木）U ミーティング
- 23 日（月）1 学期期末テスト①
- 25 日（水）全体研修
- 26 日（木）1 学期期末テスト②
- 27 日（金）防犯教室（1 年）
高校ガイダンス（3 年）
諸費口座振替日
- 30 日（月）一斉委員会

発行者 苦小牧市立ウトナイ中学校 校長：山岸 弘昇 編集責任者：児島 芳之（教頭）
苦小牧市ウトナイ北 2 丁目 5 番 1 号 電話 (0144)57-6451 FAX (0144)57-6452